



平成 27 年 4 月 4 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(JASDAQ・8909)

インドネシア企業とのアドバイザー契約締結に関するお知らせ

当社連結子会社の株式会社小川建設（以下、「小川建設」と言います）は、インドネシアの地場ゼネコン企業である PT. MUSTIKA CIPTA KHARISMA（以下、「MUSTIKA」と言います）とアドバイザー契約を締結致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. インドネシア進出について

当社グループは、海外事業として、2006 年 8 月の中国賃貸市場進出を足がかりに、2009 年 12 月には SKG INVEST ASIA および希諾建（上海）物業經營管理有限公司を株式取得により連結子会社化し、8 年間に渡り、日本人投資家に対しては中国不動産、そして、中国人投資家に対しては日本不動産と、中国および日本の双方向での、不動産仲介事業、不動産コンサルティング事業等に取り組んで参りました。

また、2014 年 9 月には、日本人にシンガポール不動産・賃貸サービスを提供する“**In-Out**”サービスおよびシンガポールの投資家に日本不動産を紹介する“**Out-In**”サービスを目的として、シンガポール企業である Shinoken & Hecks Pte Ltd の発行済株式の 34.0%を取得し、シンガポール市場への進出を果たすとともに、将来的な ASEAN 諸国への展開も視野に入れた事業展開を企図しておりました。

その様な ASEAN 戦略において、当社グループは、世界第 4 位である 2 億 5,000 万人の人口を有するインドネシアに着目し、マーケティングおよびビジネスモデルの検討を行って参りましたが、当社グループ会社の中では、まず小川建設の進出がベストであるとの判断に至り、この度ジャカルタ近郊の地場ゼネコンである MUSTIKA とのアドバイザー契約の締結を行い、新たな海外拠点としてインドネシアに進出する事と致しました。

今後は、MUSTIKA が受注する大半の工事について小川建設はアドバイザーとしての役割をこなしつつ、地場企業と幅広い関係を構築するとともに、その他の提携先などを模索するほか、今期中を目標に、小川建設インドネシア現地法人の設立を成し、より踏み込んだ取り組みを計画しております。

2. MUSTIKA の概要

| | | | |
|-----|------------------------------------------|------|-----------------|
| 商号 | PT. MUSTIKA CIPTA KHARISMA | 資本金 | IDR 250,000,000 |
| 所在地 | JL.LUMBUTENGAH II A NO 41 A,BEKASI 17116 | 従業員数 | 20 名 |
| 代表者 | SLAMET SUTRIYADI | 設立 | 2004 年 |

3. 今後の見通し

本件が、今後の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>
株式会社シノケングループ IR室
TEL : 092-714-0040